

■ 平成29年度上半期コミュニティバス利用促進事業（案）

○ 現状のバス利用者の増加傾向を維持していくため、地域公共交通網形成計画に基づき各種利用促進策を着実に実施する。

1 あしがるバスの認知度向上

(1) 利用促進イベント開催

① 概要

項目	内容
イベント名	春日五条川さくらまつり
実施日時	平成29年4月1日（土）午前9時30分～午後3時30分
実施場所	はるひ夢の森公園
来場者数	約600名（さくらまつり来場者数約4,000名）【H28実績】

② 活動内容

ア 実車の展示

サクラルート「ポンチョ」を展示し、車内見学、制服の試着、運転席の試乗を行い、あしがるバスのPR及び周知を図る。

イ ゲームコーナーの開設

子ども向けにぬり絵、ペーパークラフト、輪投げゲーム、ストラックアウト等を行い、景品として、本市イメージキャラクターグッズ等を配布し、本市イメージキャラクター、あしがるバスのPR及び周知を図る。

ウ アンケートの実施

訪問者にアンケートを実施し、市民のあしがるバスに対する意識調査を実施。

エ 啓発品の配布

アンケート調査のお礼品として、あしがるバス啓発品等を配布し、あしがるバスのPR及び周知を図る。

③ 平成28年度の実施状況



(2) コミュニティバス乗り方教室【平成29年6月実施予定】

交通安全自転車教室に合わせて、コミュニティバス乗り方教室を実施し、児童及びその家族等へのあしがるバスの認知度向上及び利用するきっかけづくりを図る。

① 概要

項目	内容
実施予定校	市内小学校8校対象 【H28実施校】清洲小学校、星の宮小学校
対象者	小学3年生

② 活動内容

ア 実車の展示

あしがるバスの車両を展示し、車両の乗り降り、乗車マナー、車内見学を行い、あしがるバスのPR及び周知を図る。

イ 啓発品の配布

教室の参加賞として、あしがるバスの啓発品等を配布し、あしがるバスのPR及び周知を図る。

③ 平成28年度の実施状況



2 あしがるバスの利用度向上

(1) 乗り換え検索サイト等への情報提供【平成29年4月以降反映予定】

項目	内容
実施内容	あしがるバスのルート・ダイヤ等の情報をコンテンツプロバイダ（※）へ提供する。
効果	スマートフォン等により容易に乗り換え検索をすることができるようになり、利便性が向上する。

※ コンテンツプロバイダ

パソコンやスマートフォン等を通じて公共交通機関の路線、ダイヤ等の乗り継ぎ検索サービスを提供する民間事業者。大手事業者は、(株)ヴァル研究所【駅すぱあと】、(株)駅探【駅探】、ジョルダン(株)【乗換案内】、(株)ナビタイムジャパン【NAVITIME(ナビタイム)】の4社で、交通事業者からは無償でデータ提供を受け入れている。これら大手各社のデータは、Yahoo!乗換案内や、Google乗換案内等の無料サービス等にも提供され、広く活用されている。